

---

# Mermaid

考える人

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Mermaid

### 【Nコード】

N3302H

### 【作者名】

考える人

### 【あらすじ】

人魚に恋した少年のために作った詩です。

カ ラジオから流れてるのは  
キワどい歌詞のラブソング  
どこか気まずい雰囲気で  
照れてるのを誤魔化して  
『ノリのいい曲だね』と呟いた

あんなことやこんなこと  
君は果たして、知っているのか？  
謎のままの恋模様

それをとにかく知りたくって  
興味があるのか知りたくって  
さりげなく探りを入れてみて  
けっきょく答えは曖昧なままで  
無駄な一日が過ぎていく

夏のビーチで恋をした  
それまでの恋をポンと放り出し  
少年は、人魚に恋をした

大人の付き合いしたくって  
子供みたいに騒いでた  
人魚に恋した少年は  
泳げずとも、海に繰り出した

絵本で見たあの海のように  
透き通った景色はなく  
彩り豊かなサンゴや魚の群れ  
目を凝らしても、見えはしない

戸惑いから落胆へ  
海の広さが、悲しみの広さへ  
人魚に恋した少年は  
そこで少し、大人になった

切なさ募る夕日のビーチ  
黄昏に目を細めて  
海の向こうを見ていたら  
キラリ輝く水しぶき  
僕は駆け出した

それを合図にするかのように  
水しぶきが近付いてくる

僕はとつくに足を止めて  
君の姿に魅入ってた

知りたいのは、君だけで  
興味があるのは、君だけで  
それが一時の感情だって  
君は何度も、首を横に振るばかり  
暑い一日が終わっていく

それが本当の恋だって  
終わってから気付いてた  
人魚に恋した少年は  
図らずとも、純粹だったのか

絵本で見たあの海のように  
透き通った景色じゃなくても  
人魚にまた会えるなら  
いつかまた、ここに来たい

少年から大人へ  
海の広さが、無性に切ない  
人魚に恋した少年は  
そこできっと、大人になった



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3302h/>

---

Mermaid

2011年2月3日09時13分発行